

高病原性鳥インフルエンザ

Q1. 高病原性鳥インフルエンザとは、どのような病気？

トリのウイルスはヒトのインフルエンザウイルスとは異なったウイルスで、鳥類のインフルエンザは「鳥インフルエンザ」と呼ばれます。このうちウイルスの感染を受けた鳥類が死亡し、全身症状などの特に強い病原性を示すものを「高病原性鳥インフルエンザ」と呼びます。鶏、七面鳥、うずら等が感染すると、全身症状をおこし、神経症状(首曲がり、元気消失等)、呼吸器症状、消化器症状(下痢、食欲減退等)等が現れ、鳥類が大量に死亡することもまれではありません。

Q2. ヒトに感染した例は？

1997年香港においてH5鳥インフルエンザに18名が感染、6名が死亡していますが、ヒトからヒトへの感染はありませんでした。2003年2月、同じく香港においてH5鳥インフルエンザウイルス感染が2名で確認され、うち1名は死亡していますが、その後の感染の拡大はありませんでした。2003年3-4月オランダではH7鳥インフルエンザウイルス流行の際に、防疫に従事したヒトを中心に数十人のヒトが結膜炎を、十数人がインフルエンザ様症状を呈しました。死亡した獣医師1名の肺から鳥インフルエンザウイルスH7N7が分離されており、また、養鶏従事者の家族内で3人に結膜炎と軽い呼吸器症状がみられヒトからヒトへの感染が疑われた例もあります。

Q3. ヒトではどのような予防方法がありますか？

鳥インフルエンザに対する有効なワクチンは、現在のところありません。本人の万が一の感染を避けるために、また付着したウイルスを他の地域のニワトリに拡げないために、鳥インフルエンザの流行が見られている鶏舎などへの出入りは、用事のない限り避けて下さい。用事があって鶏舎に出入りするときは、手袋、医療用マスク、ガウン、ゴーグルなどの着用、手洗いの励行などの、基本的な感染予防対策が必要です。通常の生活の中で、現段階では鳥インフルエンザウイルスに関する特別な予防を行う必要は無いと言われています。

新河端病院 理念

信頼と安心の医療

1. 患者様に感動をしていただける医療を実践します。
1. 患者様に選んでいただける病院づくりを実践します。

アンケートのお知らせとお願い

2月20日(月)から2月25日(土)の予定で外来受診患者様へのアンケート調査を実施させていただきます。

患者様の為の病院づくりに役立てたいと考えておりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご協力いただきましたアンケートの結果は、この「ふれあい」の紙面にてご報告させていただきます。

第9回 ふれあい健康教室お知らせ

今回で第9回目となります、ふれあい健康教室を下記の内容でおこないます。

日 時：平成18年3月11日(土)

14:00 ~ 約1時間

場 所：外来待合いロビー

講 師：新河端病院 内科 浅野医師

テ ー マ：「心臓の病気のおはなし(仮)」

参加費：無料

今回のふれあい健康教室は、当院の循環器科(内科)の浅野医師を講師とし、心臓に関する病気についてお話をさせていただきます。

皆様お誘い合わせのうえ、ぜひお越し下さい。なお、参加いただく際は事前にお申し込みください。参加受付は外来受付およびリハビリ室で行っています。

CT装置入替に伴う工事に関するお知らせ

2月の下旬に、当院のCT撮影装置の入れ替えを行います。装置入れ替えに伴いまして、南玄関付近で工事を行います。工事期間中は何かとご不便をおかけしますがご了承ください。

工事予定期間：平成18年2月23日(木)午後～28日(火)

「患者さまの権利」

- 患者さまには次のような権利があります。私たちはその権利を尊重するような医療を行います。
- ・ 医療を受ける権利
 - ・ 知る権利
 - ・ 自分で決定する権利
 - ・ プライバシーを守られる権利



医療法人 医修会 新河端病院